



第 6 号

敷島中学校校長室より

海野 武 仁

Tel : 055-277-3151 Fax : 055-277-5161

E-mail : kai-schu@city-kai.ed.jp

第54回『年輪祭』を終えて COLORS ～ 一人ひとりが主人公 ～



カラーズ、一人ひとりが主人公。今年の年輪祭のテーマのもと、生徒たちは54本目の年輪を見事に刻み込みました。色とりどりのカラーズ、あふれる個性とその集合体の豊かな輝きを見せてくれました。「何事にも臆せず、あきらめず、一人一人の計り知れない可能性と個性の発揮に果敢に挑戦し、全校生徒512名の力で、敷島中学校の豊かな輝きを創り上げてください。」開祭式での校長の言葉に、子どもたちが応えてくれました。

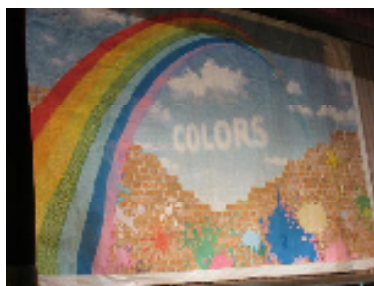
これまで、先輩たちは様々な色の年輪を刻んできました。年輪もまた、カラーズなのです。ただし年輪は、昨年より今年、今年より来年と必ず一回り大きくなります。半世紀以上前の先輩が「年輪祭」と名づけたのは、そのような思いがあったからではないでしょうか。

生徒会本部、3年生が中心となり、年輪祭の取り組みが進められてきました。特に3年生にとっては、感慨深い2日間となったはずです。この2日間の想いを大切に、義務教育最後の年、進路選択の年をたくましく乗り切ってほしいと思います。年輪祭の取り組みの中から学んだことが、これまでの日々が、あなたに勇気と思慮深さを与えてくれているはずです。

伝統はつながりであり進化です。11月初めには、生徒会役員選挙が予定されています。1、2年生には、次の年輪に向かっての力強い歩みを期待します。



開祭式



全校制作



学級旗披露

年輪祭へのご参観、ご声援 ありがとうございました。

年輪祭には、ご来賓の皆様をはじめ、保護者の皆様、地域の皆様にご来場いただきました。多くの方々からの温かい声援や励ましをいただき、心より感謝申し上げます。

この年輪祭に向けて、生徒と教師が懸命に、真剣に取り組んでまいりました。結果の良い悪いにかかわらず、そこまでの経過の中から何ごとにも代え難い「宝物」を得ることができたものと思います。

職員一同、子どもたちの成長に向けてこれからも精進してまいります。今後とも、本校学校教育へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

敷島中学校職員一同

【敷島中学校ホームページへのお誘い】

「年輪祭」の様子を、敷島中学校ホームページの「学校のひろば」→「学校の様子」でも紹介しています。本校ホームページは「敷島中学校」で検索するか、次のURL、QRコードをご利用ください。

URL

<http://www.city-kai.ed.jp/schu/>

QRコード



年輪祭より

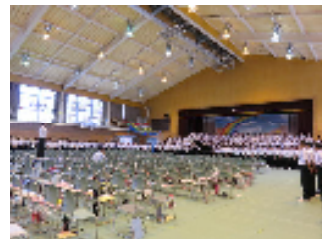
すべてを紹介することはできませんが、どうぞ、子どもたちが輝く一コマをご覧ください。



今年も、甲府支援学校中等部の仲間たちが年輪祭に参加してくれました。30年以上の歴史を持つ交流は、今年も引き継がれています。

7日、文化の部の中で、歓迎のくす玉割に続き、両校の生徒がともに集い、歌う全校

合唱「歓喜の歌」が披露されました。500人を超える若者たちの歌声は、迫力とともに強い絆のエネルギーを感じさせるものでした。



Beethoven Symphony No.9 より

この後、各学年からは学年合唱、学級合唱の発表がありました。



力を合わせて歌い抜いた生徒たちに大きな拍手が送られました。特に3年生の完成度の高い歌唱には、その成長の証を見た思いがしました。

弁論発表の披露も行われ、1年生相川智弘さんの交通安全弁論、2年生廣田まなみさ

んの防犯弁論は、その発表力はもちろん、内容の深さに感心しました。若さあふれる新鮮な主張に、会場がひとつになりました。(8月25日、韮崎警察署管内弁論大会に学校代表として出場)

9日、爽やかな青空の下、体育の部が開催されました。聖火リレー、選手宣誓に始まり、綱引き、長縄跳び、ムカデ競走、学級対抗リレーと、競技が続きました。生徒相互の応援はもちろん、参観していただいた皆様の温かな声援にも、熱い思いが感じられました。

そして、午後一番に行われた、全校女子、男子の集団演技は、この日の最大の見せ場でした。敷島中は、女子は「ソーラン」、男子は「エッサッサ」を伝統的に取り組んできました。演技後の大きな拍手とともに、地域の方々からおほめの言葉をたくさんいただきました。生徒たちの素晴らしいパフォーマンスに、地域と共に歩む敷島中の伝統の重みを感じます。



聖火台へ点火



ソーラン



エッサッサ



綱引き



長縄跳び



ムカデ競走



学級対抗リレー

新人戦・強歩大会に向けて

昨日、新人戦激励会が行われました。3年生からバトンを引き継いだ1、2年生が力強く決意を發表し、体育館に激励の拍手が響き渡りました。そして、伝統のエッサッサ隊による応援演技が披露され、来月6日から始まる新人戦での健闘を祈りました。



また、15日に校内強歩大会が予定されています。この大会は、多くの保護者の皆様や地域の皆様に支えられ、今年で54回を迎えます。すでに体育の授業では持久走の取り組みが始まっており、生徒たちは本番に備えています。

新人大会、強歩大会ともに、温かいご支援、力強い声援をお願いいたします。

